

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめ、保管されている試料を詳しく調べることによって行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得ることが難しい場合には、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

肝胆膵・乳腺外科領域の悪性腫瘍における CD200 の発現とその周辺環境

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院肝胆膵・乳腺外科

【研究責任者】 高田 泰次（肝胆膵・乳腺外科 教授）

【研究担当者】 上野 義智・小林 加奈

【研究の目的】

過去に受診された肝臓癌・乳癌の患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、治療方法や有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は肝臓癌・乳癌における有効な治療方法の検討を目的としたものであり、皆様の今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2015年1月～2015年12月に当科を受診された方のうち肝臓癌・乳癌と診断された患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

（検査・手術で採取した組織） 当院で保管されている組織を用いて腫瘍に関する抗原や抗体の検査を行います。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい研究の方法をお知りになりたい場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。他の患者さんの個人情報や知的財産保護等に支障がない範囲でお伝えいたします。

また、この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）や保管されている試料（血液や組織など）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院肝胆膵乳腺外科 高田 泰次

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5327